



E 2 本日の試合結果一覧

2019-20 V.LEAGUE DIVISION1 WOMEN

開催日 2019/12/29

Page (1/1)

試合番号 :	423	試合会場 :	ワインク体育館(姫路市立中央体育馆)	観客数 :	3,249
開始時間 :	13:05	終了時間 :	15:07	試合時間 :	02:02
ヴィクトリーナ姫路	通算 3勝 ポイント : 11	18敗	25 第1セット 19	主審 : 國頭 亮太	副審 : 城 智人
監督コメント	レギュラーラウンド最終戦、姫路でのホームゲーム沢山のご声援ありがとうございました。 21試合とも悔しい結果となりました。なかなか勝つことが出来ず、厳しい戦いとなりましたが、その中でも収穫は沢山あったと思います。 これから1月のチャレンジ4に向けて、しっかりと修正する部分は修正し、さらにギアアップしていくようチーム一丸となって頑張ります。	1	20 第2セット 25	岡山シーガルズ	通算 13勝 ポイント : 39
要約レポート	会場の大声援に応えたいヴィクトリーナ姫路対岡山シーガルズ。 第1セットは、姫路の吉岡のブロックポイントからスタートした。その後も貞友、金杉の安定したレフトからの攻撃に、岡山は渡辺のライトからと金田のレフトから応戦するが、岡山イブナのブロックボイントで25-19で先取する。 第2セットは、見応えのあるラリーが多く拍手の起るプレーが続く。ナイスフォローで両コートにボールが中々落ちない中、ラリーを制した岡山が25-20でセットを取り返した。 第3セット岡山は、佐々木、金田が、強弱のあるアタックにフェイントを終ませ、姫路に攻撃をさせず連続得点を重ね25-19で連取する。 第4セット、どうしても落とせない姫路は、大声援に応え、リペロ溝口がボールを緊き、高木のプロード、吉岡の速攻、金杉のバックアタックと田中の強打で応戦するも、岡山は渡辺、金田が切れのあるアタックを決めセットカウント3-1で勝利する。	3	20 第3セット 25	監督コメント	第2セット前半まで、姫路会場の応援と一緒にとなる勢いに、やや押され気味で試合が流れた。 途中、エース佐々木選手を中心に我を取り戻し、ゲームメイクが徐々に出来ていった。 ファイナル8に向かって、もう一段高く、全ての技術の精度を安定させていきたい。 本日は、姫路最後のホームゲームで、ヴィクトリーナファンの大声援に負けない、シーガルズファンの大声援に後押しされ勝利することができました。 師走で大変お忙しい中、会場でのご声援ありがとうございました。 皆様、いいお正月をお迎え下さい。
試合番号 :	424	試合会場 :	ワインク体育館(姫路市立中央体育馆)	観客数 :	1,900
開始時間 :	16:00	終了時間 :	17:23	試合時間 :	01:23
久光製薬スプリングス	通算 10勝 ポイント : 28	9敗	25 第1セット 17	主審 : 西中野 健	副審 : 富田 博一
監督コメント	2019年、最後の試合を勝利で終われて素直に嬉しく思います。 それも年末にもかかわらず応援にかけつけて下さったファンの方々のお陰だと思います。 試合では序盤よりサーブからのトータルディフェンスが機能し、私たちの強みを出せた内容でした。開幕から上手くいくゲームばかりではなかつたけれど、試合を重ねるにつれてチームとして成長できていると思います。	3	25 第2セット 20	NECレッドラコットツ	通算 10勝 ポイント : 30
要約レポート	2020年は、さらに団結し、残るレギュラーラウンド2戦と、ファイナルステージに向けて飛躍していきます。 2019年も多大なるご支援、ご声援、誠にありがとうございました。 2020年も変わらぬご声援を、宜しくお願いいたします。	0	25 第3セット 21	監督コメント	相手の高さのあるブロックによって、自チームの失点が多かった。また、相手の良いサーブにも苦しめられた。まずは、自チームの失点を減らし、来週の試合に備えたい。 2019年、沢山の応援ありがとうございました。 2020年もNECらしいバレーを皆様にお見せできるよう、日々精進していきます。 来年も応援よろしくお願いします。
試合番号 :	425	試合会場 :	黒部市総合体育センター	観客数 :	1,600
開始時間 :	12:00	終了時間 :	14:30	試合時間 :	02:30
KUROBEアクアフェアリーズ	通算 1勝 ポイント : 6	20敗	26 第1セット 24	主審 : 佐々木 伸子	副審 : 森口 豊
監督コメント	レギュラーラウンド、ホームゲーム最終戦、メンバーのモチベーションも高く、ゲームに入ることができました。 第1、2セットは、トヨタ車体クインシーズのミスにも助けられ、自分たちのリズムで戦うことができました。第3セットに入り、トヨタ車体の内瀬戸選手のレフトからの巧みな強打、フェイントに苦しまれ、一方的な展開になってしまいました。フルセットになり、リー選手のバックアタックなどでリードしたものの、最後はどちらにミスが出て敗戦となりました。チャレンジ4に向かって、もう一度チームの見直しをし、準備をしたいと思います。 今後ともご声援をよろしくお願いいたします。	2	25 第2セット 21	トヨタ車体クインシーズ	通算 14勝 ポイント : 37
要約レポート	今年最後の試合をものにして、ファイナル8の戦いに向けて弾みをつけた久光製薬スプリングスとNECレッドラコットツの対戦。 第1セット久光製薬が石井、岩坂のアタックでリードするも、NECは澤田に代わった塙田の連続サービスエースを契機に反撃する。しかし、久光製薬は加藤のサービスエース、石井、ファビアナのブロックで突き放し、25-17で先取した。 第2セット、久光製薬は第1セットの流れのまま徐々にリードを広げる。NECも古賀のレフトからのアタックで食い下がるが、久光製薬が25-20で逃げ切った。 第3セット、後がないNECが粘りを見せ、長いラリーに会場も大きく沸いたが、試合巧者の久光製薬はNECに思うようなバレーをさせず、ファビアナのブロック、石井のアタックで点数を重ねる。最後は岩坂のブロックが決まり25-21、セットカウント3-0で前回の対戦の雪辱を果たした。	3	14 第3セット 25	監督コメント	KUROBEアクアフェアリーズの最終戦がKUROBEのホームであることを誇りに思います。 KUROBEには、昨シーズンから選手が入れ替わり、タフな試合が続いたと思いますが、この試合に賭ける姿にさらに強くなっていくと確信しています。今回は勝たせていただきましたが、やろうとするこれが徹底せず、自らを追い込む結果となってしましました。 レギュラーラウンドの21試合を戦い抜いてくれた選手、スタッフを労いたいと思います。次のステージへの準備を怠らず、精進します。熱い応援ありがとうございました。
試合番号 :	426	試合会場 :	黒部市総合体育センター	観客数 :	1,800
開始時間 :	15:15	終了時間 :	16:42	試合時間 :	01:27
埼玉上尾メディックス	通算 13勝 ポイント : 39	7敗	25 第1セット 18	主審 : 中山 健	副審 : 吉岡 奈々
監督コメント	本日は、上位進出に向けて絶対に負けられない一戦で、昨日の敗戦から切り替えて、改めて自分達の高さを持ち込んだバレーを展開しようと臨んだ試合だった。 試合を通して高さのあるブロックを機能させることができた要因として、富永のサービスエースを中心にサーブで主導権を握れたことが非常に良かった。 年明けの一戦目がレギュラーラウンド最終戦でスターカンファレンスの順位を決める大事な試合を迎えます。この一戦で私達は、持てる力を発揮します。 今年も全国各地を応援に来てくれたファンの皆様、応援ありがとうございます。飛躍の年を迎えるようチーム全体で精進していきます。引き続き応援よろしくお願いします。	3	25 第2セット 18	PFUブルーキャッツ	通算 4勝 ポイント : 14
要約レポート	スターカンファレンス4位の埼玉上尾メディックスと同5位のPFUブルーキャッツとの対戦。埼玉上尾は、勝って上位進出に望みをつなげたいところである。 第1セット、序盤は埼玉上尾のシュミニユアルのスパイクがよく決まり、8-5と埼玉上尾がリードする。対するPFUは堀口のスパイクやブロックで連続ポイントを重ね、11-10と逆転に成功するが、安堵もつかの間、埼玉上尾の青柳のブロックで14-13と再度逆転されてしまう。ここからは、試合の主導権を先に握った埼玉上尾が終始リードする展開となり、終盤には富永の連続サービスエースが飛び出し第1セットを先取した。 第2セット、序盤は一進一退の攻防が続くが、埼玉上尾のサンティアゴ、シュミニユアルのブロックがPFUの攻撃を捕らえ始め、徐々に点差を広げていく。PFUも津賀やドリスのスパイクで反撃を試みるが、埼玉上尾が連取した。 第3セット、後がないPFUは和才のサーブや堀口のスパイクで得点を重ね、埼玉上尾に必死に食らいついでいく。しかし高さで優位を誇る埼玉上尾のシュミニユアルやサンティアゴに加え、アウトサイドヒッシャーの椎名らに当たりが出始め、一気に差を広げる。結果、自力で勝る埼玉上尾がこのセットを取り、貴重な勝利を手に入れた。	0	25 第3セット 17	監督コメント	自分達のやるべきことに関してはベストを尽くしたと思うが、勝利を手に入れるためには、更にプレーの精度を増すことしかないと思うのでそれを突き詰めていきたい。 チャレンジ4に向かってチームとしてできる限りのことを練習で積み上げ、最後の試合で最強のチームとして戦いたい。 富山での2連戦、そしてレギュラーラウンドを通して各地で応援を頂き、ありがとうございました。

※本票の著作権は、一般社団法人日本バレーボールリーグ機構に帰属します。